

「移植医療に関する世論調査」(速報)

令和7年9月12日

内閣府政府広報室

調査対象	全国18歳以上の日本国籍を有する者 3,000人 回収数 1,391人(回収率 46.4%)
調査期間	令和7年7月17日～8月24日
調査方法	郵送法
調査目的	移植医療に関する国民の意識を把握し、今後の施策の参考とする。
調査項目	1 臓器移植への関心について 2 臓器提供の意思表示に対する意識 3 臓器提供に対する意識 4 臓器の移植を受ける立場になった場合の意識 5 骨髄バンクについて 6 さい帯血移植について
調査実績	「移植医療に関する世論調査」(平成29年8月、令和3年9月) 「臓器移植に関する世論調査」 〔平成10年10月、平成12年5月、平成14年7月、平成16年8月、 平成18年11月、平成20年9月、平成25年8月〕 「ライフサイエンス(生命科学)に関する世論調査」(昭和60年12月)
関係府省庁	厚生労働省
その他	1 図表の数値(%)は、表章単位未満の位で四捨五入しているため、内訳の合計が100にならないこともある。 2 本調査は速報であり、属性別の結果やクロス集計表については確報段階で公表する。回収数や回収率を含む速報の数値は、確報において修正の可能性があることに留意されたい。

1 臓器移植への関心について

(1) 臓器移植に対する関心度

(資料 1 を読んでもらってから質問)

問 1 . あなたは、臓器移植に関心がありますか。(○ は 1 つ)

該当者数	関心がある	関心がない	無回答
人 1,391	% 62.3	% 35.4	% 2.3

< 参考 : 令和 3 年 9 月調査 >

該当者数	関心がある	関心がない	無回答
人 1,705	% 65.5	% 30.9	% 3.6

ア 臓器移植に関心を持った理由

(問１で「関心がある」と答えた方への質問)

問２．臓器移植に関心を持った理由は何ですか。(○はいくつでも)

(複数回答)

計 (M.T.)	無回答	その他	イベントに参加したから	職場などでの会話で話題になったから	インターネットで話題になっているから	学校の授業などで話があった、又はその話を聞いたから	リーフレット、ポスターやチラシを見たから	身近に臓器移植を受けた者又は臓器移植希望者がいるから	身近に臓器提供をした者又は臓器提供を検討した者がいるから	SNSで臓器移植に関する情報を見たから	家庭での会話で話題になったから	新聞・雑誌で話題になっているから	テレビ・ラジオで話題になっているから	運転免許証やマイナンバーカードなどに意思表示欄があったから	該当者数
192.6	0.6	8.9	0.1	5.0	5.5	6.1	6.2	6.4	6.7	7.4	11.1	23.6	41.2	63.9	人 866

< 参考：令和３年９月調査 >

(臓器移植について「関心がある」と答えた方に、複数回答)

該当者数	保険証や免許証の裏などに意思表示欄があったから	テレビ・ラジオで話題になっているから	新聞・雑誌で話題になっているから	家庭での会話で話題になったから	インターネットで話題になっているから	ポスターやチラシを見たから	本を読んだから	身近に臓器提供をした者(ドナー)又は臓器提供を検討した者がいるから	学校の授業などで話があった、又はその話を聞いたから	身近に臓器移植を受けた者又は臓器移植希望者がいるから	職場などでの会話で話題になったから	ビデオ・DVDを見たから	イベントに参加したから	その他	無回答	計 (M.T.)
人 1,117	% 67.2	% 48.9	% 24.4	% 13.1	% 8.2	% 6.1	% 5.5	% 5.3	% 5.1	% 4.9	% 3.3	% 2.4	% 0.4	% 5.5	% 0.8	% 201.1

(2) 臓器提供に関する意思表示方法の認知度

(資料 2 を見てもらってから質問)

問 3 . あなたは、臓器を提供する・しないについての意思表示をすることができるこれらの方法を知っていましたか。(○ はい いくつかでも)

(複数回答)

該当者数	運転免許証の裏面の臓器提供意思表示欄	医療保険の資格確認書又は被保険者証の裏面の意思表示欄	マイナンバーカード	臓器提供意思表示カード	インターネットの臓器提供意思登録システム	いずれも知らなかった	無回答	計 (M.T.)
人	%	%	%	%	%	%	%	%
1,391	66.6	50.0	39.0	31.4	1.2	9.6	0.6	198.5

< 参考 : 令和 3 年 9 月調査 >

(複数回答)

該当者数	医療保険の被保険者証の裏面の臓器提供意思表示欄	運転免許証の裏面の臓器提供意思表示欄	臓器提供意思表示カード	マイナンバーカード	インターネットの臓器提供意思登録システム	いずれも知らなかった	無回答	計 (M.T.)
人	%	%	%	%	%	%	%	%
1,705	63.5	61.9	34.4	18.9	1.6	10.3	1.7	192.2

(3) 臓器移植に関する知識

問 4 . あなたが臓器移植について知っていることは何ですか。(○はいくつでも)

(複数回答)

該当者数	脳死の状態になると二度と回復することはない、意識が戻ることもない	臓器を提供したくないという意思表示を行うことができる	本人が臓器を提供したくないという意思表示を行っている場合、最後は家族が意思決定をする	植物状態は回復する可能性があり、脳死とは異なるものである	日本における臓器移植に関する意思表示率は、欧米諸国と比べて低い	日本の臓器提供数は、欧米諸国と比べて少ない	臓器提供に関する意思表示は何回でも変更することができる	脳死の状態を経た臓器提供と、心臓が停止した死後の臓器提供とは違いがある	臓器を取り出しても複数の傷ができることはなく、術後はきれいに縫合されること	日本の法的脳死判定の基準は、他国に比べて厳しい水準を保っている	移植された臓器が一定期間後に体内で機能している者の割合は、海外と比べて高い	臓器提供後のお身体は3時間から6時間で家族のもとにかえってくる	その他	無回答	計 (M.T.)
人 1,391	% 61.8	% 59.0	% 38.5	% 36.6	% 36.2	% 34.7	% 32.9	% 26.4	% 19.6	% 14.9	% 3.3	% 2.8	% 1.4	% 3.6	% 371.7

2．臓器提供の意思表示に対する意識

(1) 臓器提供の意思表示に対する考え

問 5．あなたは、臓器提供の意思表示について、どのようにお考えですか。なお、ここでいう臓器提供の意思表示とは「臓器を提供する」という意味だけでなく、「臓器を提供しない」という意味も含まれます。(○は1つ)

該 当 者 数	して臓器提供が家族や親しい方と話をし	して臓器提供が家族や親しい方と話をし	方はまだ臓器提供に家族や親しい	とはまだ臓器提供に家族や親しい	無 回 答
人 1,391	% 10.0	% 10.9	% 16.4	% 59.5	% 3.2

ア 臓器提供の意思表示をしていない理由

（問５で「まだ臓器提供に関する意思表示はしていないが、家族や親しい方と話をしたことがある」、「まだ臓器提供に関する意思表示はしておらず、家族や親しい方とも話したことがない」と答えた方への質問）

問６．臓器提供の意思表示をしていない理由は何ですか。（○はいくつでも）

（複数回答）

計 (M.T.)	無回答	その他	拒否の意思を記入できることは知らなかったから	臓器提供やその意思表示については記入の仕方がよくわからないから	自分の意思はある程度決まっているが、家族や親しい方と話し合った後に決めたいから	臓器提供をするかどうかは家族に任せたいから	臓器提供には肯定的だが、意思表示はしたくないから	臓器提供には関心がないから	自分の意思が決まらないからあるいは後で記入しようと思いつていないから	臓器提供に不安感があるから	臓器提供に抵抗感があるから	該当者数
157.6	1.1	5.9	5.7	10.8	12.4	12.6	12.9	14.6	25.2	28.2	28.2	人 1,055

< 参考：令和３年９月調査 >

臓器提供の意思表示について「臓器提供に関心があるが、臓器を提供する・しないは考えていない」、「臓器提供に関心があり、臓器を提供する・しないを考えている」、「臓器を提供する・しないは決めたが、意思表示するまでは考えていない」、「臓器を提供する・しないは決めており、意思表示することを考えている」、「関心がない」と答えた者に、複数回答

計 (M.T.)	無回答	その他	臓器提供が誰かの役に立つと思えないから	臓器提供は自分がいなくても誰かがやれば良いと思うから	意思表示ができるものを何も持っていないから	拒否の意思を記入できることは知らなかったから	臓器提供やその意思表示に家族が反対するから	拒否の意思を記入したくないから	臓器提供やその意思表示についてはよく知らないからあるいは記入の仕方がよくわからないから	臓器提供には関心がないから	臓器提供には肯定的だが、意思表示はしたくないから	臓器提供をするかどうかは家族に任せたいから	自分の意思が決まらないからあるいは後で記入しようと思つていないから	臓器提供に抵抗感があるから	臓器提供に不安感があるから	該当者数
157.3	8.9	8.5	1.0	1.4	2.1	3.0	4.1	4.5	6.3	8.3	11.8	13.4	22.6	27.1	34.3	人 1,498

3．臓器提供に対する意識

(1) 脳死下又は心停止後における臓器提供の意思

問 7 . あなたは、仮に、ご自分が脳死と判断された場合又はご自分の心臓が停止し死亡と判断された場合に、臓器提供をしたいと思いますか。(○ は 1 つ)

該当者数	提供したい (小計)	提供したい	どちらかとい えば提供 したい	どちらとも いえない	提供したく ない (小計)	どちらかとい えば提供 したくない	提供したく ない	無回答
人 1,391	% 42.8	% 18.2	% 24.7	% 32.4	% 23.8	% 12.4	% 11.4	% 0.9

< 令和 3 年 9 月調査 >

該当者数	提供したい (小計)	提供したい	どちらかとい えば提供 したい	どちらとも いえない	提供したく ない (小計)	どちらかとい えば提供 したくない	提供したく ない	無回答
人 1,705	% 39.5	% 15.3	% 24.2	% 35.8	% 24.3	% 10.7	% 13.6	% 0.4

(2) 家族が脳死下又は心停止後において臓器を提供する旨の意思を表示していた場合の対応

問 8 . 仮に、あなたのご家族の誰かが脳死と判定された場合又は心臓が停止し死亡と判断された場合に、その方が臓器提供の意思を書面によって表示をしていた場合、あなたは、その意思を尊重しますか。(○は 1 つ)

該当者数	尊重する (小計)	尊重する	たぶん尊 重する	尊重しな い (小計)	たぶん尊 重しない	尊重しな い	無回答
人 1,391	% 92.1	% 49.3	% 42.8	% 7.2	% 4.7	% 2.4	% 0.7

< 参考：令和 3 年 9 月調査 >

該当者数	尊重する (小計)	尊重する	たぶん尊 重する	尊重しな い (小計)	たぶん尊 重しない	尊重しな い	無回答
人 1,705	% 90.9	% 44.3	% 46.6	% 8.4	% 5.4	% 3.0	% 0.7

(3) 家族が脳死下又は心停止後において臓器提供に関する意思表示をしていなかった場合の負担感

問 9 . 仮に、あなたのご家族の誰かが脳死と判定された場合又は心臓が停止し死亡と判断された場合に、その方が臓器提供について何も意思表示をしていなかった場合、臓器提供するかどうかは、本人の意思を丁寧に推定した上で、ご家族などの総意で決まります。あなたは、ご家族の臓器提供を決断することに対し負担を感じますか。(○ は 1 つ)

該当者数	負担に感じる (小計)	大いに負担に感じる	負担に感じる	少し負担に感じる	負担に感じない (小計)	あまり負担に感じない	負担に感じない	全く負担に感じない	無回答
人 1,391	% 84.9	% 24.5	% 33.5	% 26.9	% 14.5	% 6.8	% 5.0	% 2.7	% 0.6

< 令和 3 年 9 月調査 >

該当者数	負担に感じる (小計)	大いに負担に感じる	負担に感じる	少し負担に感じる	負担に感じない (小計)	あまり負担に感じない	負担に感じない	全く負担に感じない	無回答
人 1,705	% 85.6	% 25.8	% 36.5	% 23.3	% 13.9	% 7.2	% 3.9	% 2.8	% 0.5

4．臓器の移植を受ける立場になった場合の意識

(1) 臓器の移植を受ける立場になった場合の意思

問 10. もし、あなたが臓器の移植手術を受けなければ、いずれ死亡してしまう状態や病気になった場合、他の人から臓器を提供してもらい、移植手術を受けたいと思いますか。(○は1つ)

該当者数	受けたいと思う(小計)	臓器の移植手術を受けたいと思う	どちらかといえば臓器の移植手術を受けたいと思う	受けたいと思わない(小計)	どちらかといえば臓器の移植手術を受けたいと思わない	臓器の移植手術を受けたいと思わない	無回答
人	%	%	%	%	%	%	%
1,391	53.7	19.6	34.1	45.4	25.1	20.3	0.9

(2) 臓器の移植を受ける立場になった場合における臓器提供の意思表示への影響

問 11. 問 10 の質問で回答したことは、あなたが、今後臓器提供の意思表示について考えていく際に影響すると思いますか、それとも思いませんか。(○は 1 つ)

該当者数	影響すると思う	影響しないと思う	無回答
人 1,391	% 61.6	% 37.0	% 1.4

5 . 骨髄バンクについて

(1) 「骨髄バンク」の認知度

問 12 . あなたは、「骨髄バンク」について知っていますか。(○は 1 つ)

該当者数	知っている	知らない	無回答
人 1,391	% 73.5	% 25.7	% 0.8

< 参考 : 令和 3 年 9 月調査 >

該当者数	知っている	知らない	無回答
人 1,705	% 75.7	% 23.3	% 1.1

ア 「骨髄バンク」を知ったきっかけ

(問12で「知っている」と答えた方への質問)

問13.「骨髄バンク」を知ったきっかけは何ですか。(〇はいくつでも)

(複数回答)

該当者数	テレビ・ラジオ	新聞・雑誌・書籍	献血会場	家族・友人・知人	ポスター・電車内広告など街中の広告	学校の授業・行事	日本骨髄バンクや厚生労働省などのホームページ	NIHの「Swifter」などのSNS	旧厚生労働省の「X」や「Twitter」などのSNS	講演会・イベントなど(献血会場を除く)	その他	無回答	計(M.T.)
人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
1,022	81.2	37.9	14.3	14.0	11.5	7.1	5.7	2.4	2.0	2.0	0.4		178.5

<参考：令和3年9月調査>

(「骨髄バンク」について「知っている」と答えた者に、複数回答)

該当者数	テレビ・ラジオ	新聞・雑誌・書籍	ポスター・電車内広告など街中の広告	家族・友人・知人	献血会場	学校の授業・行事	日本骨髄バンクや厚生労働省などのホームページ	LINEやSNSなどのSNS	講演会・イベントなど(献血会場を除く)	その他	無回答	計(M.T.)
人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
1,290	85.0	41.9	13.6	12.6	11.2	6.3	4.9	1.9	1.9	1.6	0.9	181.8

イ 「骨髄バンク」へのドナー登録状況

(問 12 で「知っている」と答えた方への質問)

問 14 .「骨髄バンク」にドナー登録していますか。(○は 1 つ)

該当者数	登録している	登録していない	無回答
人 1,022	% 1.9	% 98.1	% -

< 参考：令和 3 年 9 月調査 >

(「骨髄バンク」について「知っている」と答えた者に)

該当者数	登録している	登録していない	無回答
人 1,290	% 1.4	% 98.4	% 0.2

ウ 「骨髄バンク」にドナー登録していない理由

(問 14 で「登録していない」と答えた方への質問)

問 15.「骨髄バンク」にドナー登録していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

(複数回答)

該当者数	痛み、後遺症などの骨髄の提供による身体的不安を感じるから	年齢制限・健康上の理由により登録できないから	ドナー登録方法や骨髄を提供するまでの流れが分からないから	骨髄の提供に抵抗感があるから	入院費用や休業による経済的不安を感じるから	ドナー登録会場に行くのが面倒だから	ドナー登録や骨髄の提供を行う必要を感じないから	家族の理解が得られないと考えられるから	職場・学校の理解が得られないと考えられるから	その他	無回答	計 (M.T.)
人 1,003	% 44.3	% 38.4	% 30.1	% 21.7	% 18.0	% 7.5	% 6.5	% 6.4	% 3.6	% 2.8	% 0.1	179.4

< 参考：令和 3 年 9 月調査 >

「骨髄バンク」へのドナー登録状況について
「登録していない」と答えた者に、複数回答

該当者数	痛み、後遺症などの骨髄の提供による身体的不安を感じるから	年齢制限・健康上の理由により登録できないから	ドナー登録方法や骨髄を提供するまでの流れがわからないから	骨髄の提供に抵抗感があるから	入院費用や休業による経済的不安を感じるから	ドナー登録会場に行くのが面倒だから	ドナー登録や骨髄の提供を行う必要を感じないから	家族の理解が得られないと考えられるから	職場・学校の理解が得られないと考えられるから	その他	無回答	計 (M.T.)
人 1,269	% 42.2	% 32.9	% 31.1	% 26.1	% 15.9	% 6.0	% 5.5	% 4.6	% 3.8	% 3.0	% 4.3	% 175.3

エ 「骨髄バンク」へのドナー登録意思

(問 12 で「知らない」と答えた方へ、資料 3 を読んでもらってから質問)

問 16 .「骨髄バンク」にドナー登録したいと思いますか。(○は 1 つ)

該当者数	登録したい (小計)	登録したい	どちらか といえば 登録したい	登録した くない (小計)	どちらか といえば 登録した くない	登録した くない	無回答
人 358	% 17.0	% 2.5	% 14.5	% 80.2	% 45.5	% 34.6	% 2.8

< 参考：令和 3 年 9 月調査 >

(「骨髄バンク」について「知らない」と答えた者に)

該当者数	登録したい (小計)	登録したい	どちらか といえば 登録したい	登録した くない (小計)	どちらか といえば 登録した くない	登録した くない	無回答
人 397	% 14.4	% 2.3	% 12.1	% 82.9	% 48.6	% 34.3	% 2.8

オ 「骨髄バンク」にドナー登録したくない理由

(問 16 で「どちらかといえば登録したくない」、「登録したくない」と答えた方への質問)
問 17 .「骨髄バンク」にドナー登録したくない理由は何ですか。(○はいくつでも)

(複数回答)

該当者数	年齢制限・健康上の理由により登録できないから	痛み、後遺症などの骨髄の提供による身体的不安を感じるから	骨髄の提供に抵抗感があるから	入院費用や休業による経済的減収などの骨髄の提供による不安を感じるから	ドナー登録方法や骨髄を提供するまでの流れがわからないから	ドナー登録会場に行くのが面倒だから	家族の理解が得られないと考えられるから	ドナー登録や骨髄の提供を行う必要性を感じないから	職場・学校の理解が得られないと考えられるから	その他	無回答	計 (M.T.)
人 287	% 51.9	% 31.7	% 23.0	% 17.8	% 10.8	% 8.0	% 5.6	% 5.2	% 4.9	% 2.4	% 3.1	% 164.5

< 参考：令和 3 年 9 月調査 >

(「骨髄バンク」へのドナー登録意思について「どちらかといえば登録したくない」、「登録したくない」と答えた者に、複数回答)

該当者数	痛み、後遺症などの骨髄の提供による身体的不安を感じるから	年齢制限・健康上の理由により登録できないから	骨髄の提供に抵抗感があるから	入院費用や休業による経済的減収などの骨髄の提供による不安を感じるから	ドナー登録方法や骨髄を提供するまでの流れがわからないから	ドナー登録会場に行くのが面倒だから	家族の理解が得られないと考えられるから	職場の理解が得られないと考えられるから	ドナー登録や骨髄の提供を行う必要性を感じないから	その他	無回答	計 (M.T.)
人 329	% 42.6	% 40.7	% 31.9	% 19.5	% 12.2	% 10.6	% 9.4	% 7.3	% 4.3	% 3.3	% 1.8	% 183.6

6. さい帯血移植について

(1) 「さい帯血移植」の認知度

(資料4を読んでもらってから質問)

問18. あなたは、白血病などの治療のために、さい帯血を移植する方法があることを知っていましたか。(○は1つ)

該当者数	知っていた (小計)	言葉だけは知っ ていた	内容も含めて 知っていた	知らなかった	無回答
人 1,391	% 52.6	% 41.0	% 11.6	% 46.9	0.5

< 参考：平成29年8月調査 >

該当者数	知っていた (小計)	言葉だけは知っ ていた	内容も含めて 知っていた	知らなかった
人 1,911	% 72.8	% 47.5	% 25.3	% 27.2

(2) 「さい帯血移植」提供に関する意思

問19. ご自身やご家族に、さい帯血を提供できる機会があった場合、あなたは提供したい、あるいは提供させたいと思いますか。(○は1つ)

該当者数	提供したい・させたい	提供したくない・させたくない	分からない	無回答
人 1,391	% 44.8	% 4.6	% 50.0	0.6

< 参考：平成29年8月調査 >

該当者数	提供したい(させたい)	提供したくない(させたくない)	わからない
人 1,911	% 40.2	% 19.9	% 39.9

移植医療に関する世論調査 速報

令和7年7月

(n=1,391)

臓器移植・臓器提供への関心についておうかがいします

全員の方が【資料1】を読んでから下の問1以降にお答えください

【資料1】

この調査でいう「臓器移植」とは、重い病気や事故などにより臓器の機能が低下した人に対して、提供のあった臓器を移植して機能を回復させる医療のことをいいます。また、「臓器提供」とは、脳死後又は心臓が停止した後に、提供する意思を表示していた臓器又は本人の臓器提供の意思が不明な場合であって家族の承諾があった臓器を他者への移植のために提供することをいいます。

問1. あなたは、臓器移植に関心がありますか。

(○は1つ)

(62.3) 1. 関心がある

(35.4) 2. 関心がない

(2.3) 無回答

1と答えた方は問2へ

次のページの【資料2】に進んでください

問1で「1. 関心がある」と答えた方への質問

問2. 臓器移植に関心を持った理由は何ですか。

(○はいくつでも)

(n=866)

(63.9) 1. 運転免許証やマイナンバーカードなどに意思表示欄があったから

(6.4) 2. 身近に臓器移植を受けた者又は臓器移植希望者がいるから

(6.7) 3. 身近に臓器提供をした者又は臓器提供を検討した者がいるから

(23.6) 4. 新聞・雑誌で話題になっているから

(41.2) 5. テレビ・ラジオで話題になっているから

(7.4) 6. SNSで臓器移植に関する情報を見たから

(5.5) 7. インターネットで話題になっているから

(5.0) 8. 職場などでの会話で話題になったから

(11.1) 9. 家庭での会話で話題になったから

(6.1) 10. 学校の授業などで話が合った、又はその話を聞いたから

(0.1) 11. イベントに参加したから

(6.2) 12. リーフレット、ポスターやチラシを見たから

(8.9) 13. その他(具体的に-) _____

(0.6) 無回答

(M.T.=192.6)

次のページの【資料2】に進んでください

全員の方が【資料2】を見てから右のページの問3以降にお答えください

【資料2】

マイナンバーカード



(表面)



(裏面)

医療保険の資格確認書

(表面)

健康保険資格確認書			
本人(被保険者) 年 月 日交付			
記 号	番 号	(注記)	
姓 名			
性 別			
生 年 月 日	年 月 日		
健康保険加入日	年 月 日		
一般国民健康保険加入日	年 月 日		
特 別 徴 収 額			
保 険 者 番 号			
保 険 者 名 称			

(裏面)

以下の欄に記入することにより、健康保険に関する意思表示を行うことができます。記入する場合は、1から3までのいずれかの番号を○で囲んでください。

1. 私は、脳死及び心臓が停止した死後のいずれでも、移植の為に臓器を提供します。

2. 私は、心臓が停止した死後に限り、移植の為に臓器を提供します。

3. 私は、臓器を提供しません。

1又は2を選んだ方で、提供したくない臓器があれば、×をつけてください。
【心臓・肺・肝臓・腎臓・膵臓・小腸・眼球】

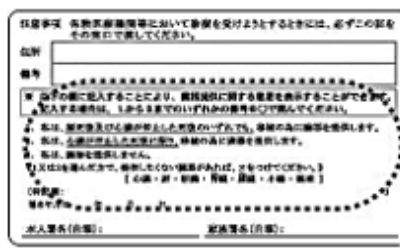
【特記欄：】

署名欄(自筆)： 年 月 日

医療保険の被保険者証

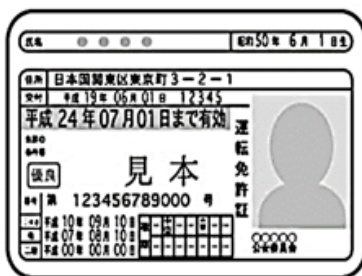


(表面)

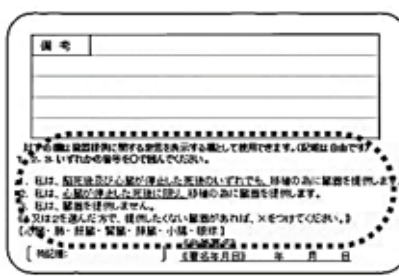


(裏面)

運転免許証



(表面)



(裏面)

臓器提供意思表示カード



(表面)

〈1. 2. 3. いずれかの番号を○で囲んでください。〉

1. 私は、脳死及び心臓が停止した死後のいずれでも、移植の為に臓器を提供します。

2. 私は、心臓が停止した死後に限り、移植の為に臓器を提供します。

3. 私は、臓器を提供しません。

1又は2を選んだ方で、提供したくない臓器があれば、×をつけてください。
【心臓・肺・肝臓・腎臓・膵臓・小腸・眼球】

【特記欄：】

署名欄(自筆)： 年 月 日

本人署名(自筆)： 年 月 日

家族署名(自筆)： 年 月 日

(裏面)

臓器提供意思表示登録システム



右のページの 問3 に進んでください

問3. あなたは、臓器を提供する・しないについての意思表示をすることができるこれらの方法を知っていましたか。

(○はいいくつでも)

- (39.0) 1. マイナンバーカード
(50.0) 2. 医療保険の資格確認書又は被保険者証の裏面の臓器提供意思表示欄
(66.6) 3. 運転免許証の裏面の臓器提供意思表示欄
(31.4) 4. 臓器提供意思表示カード
(1.2) 5. インターネットの臓器提供意思登録システム
(9.6) 6. いずれも知らなかった
(0.6) 無回答 (M.T.=198.5)

問4. あなたが臓器移植について知っていることは何ですか。

(○はいいくつでも)

- (61.8) 1. 脳死の状態になると二度と回復することはなく、意識が戻ることもない
(36.6) 2. 植物状態は回復する可能性があり、脳死とは異なるものである
(26.4) 3. 脳死の状態を経た臓器提供と、心臓が停止した死後の臓器提供とは違いがある
(59.0) 4. 臓器を提供したくないという意思表示を行うことができる
(32.9) 5. 臓器提供に関する意思表示は何回でも変更することができる
(38.5) 6. 本人が臓器を提供したくないという意思表示を行っている場合を除き、臓器提供をするかどうかについて、最後は家族が意思決定をする
(19.6) 7. 臓器を取り出しても複数の傷ができることはなく、術後はきれいに縫合される
(2.8) 8. 臓器提供後のお身体は3時間から6時間で家族のもとにかえってくる
(36.2) 9. 日本における臓器提供に関する意思表示率は、欧米諸国と比べて低い
(34.7) 10. 日本の臓器提供者数は、欧米諸国と比べて少ない
(14.9) 11. 日本の法的脳死判定の基準は、他国に比べて厳しい水準を保っている
(3.3) 12. 日本では、臓器移植を受けた患者のうち、移植された臓器が一定期間後に体内で機能している者の割合は、海外と比べて高い
(1.4) 13. その他(具体的に→) _____
(3.6) 無回答 (M.T.=371.7)

問5. あなたは、臓器提供の意思表示について、どのようにお考えですか。なお、ここでの臓器提供の意思表示とは「臓器を提供する」という意味だけでなく、「臓器を提供しない」という意味も含まれます。

(○は1つ)

1又は2と答えた方、
無回答は問7へ

- (10.0) 1. 臓器提供に関する意思表示を
して、家族や親しい方と話をしたことがある
(10.9) 2. 臓器提供に関する意思表示を
しているが、家族や親しい方と話したことはない
(16.4) 3. まだ臓器提供に関する意思表示は
していないが、家族や親しい方と話をしたことがある
(59.5) 4. まだ臓器提供に関する意思表示は
しておらず、家族や親しい方とも話したことがない
(3.2) 無回答

問5で「3. まだ臓器提供に関する意思表示はしていないが、家族や親しい方と話をしたことがある」「4. まだ臓器提供に関する意思表示はしておらず、家族や親しい方とも話したことがない」と答えた方への質問

問6. 臓器提供の意思表示をしていない理由は何ですか。

(○はいいくつでも)

(n=1,055)

- (28.2) 1. 臓器提供に抵抗感があるから
(28.2) 2. 臓器提供に不安感があるから
(12.9) 3. 臓器提供には肯定的だが、意思表示はしたくないから
(5.7) 4. 拒否の意思を記入できることは知らなかったから
(12.6) 5. 臓器提供をするかどうかは家族に任せたいから
(25.2) 6. 自分の意思が決まらないからあるいは後で記入しようと思っていたから
(10.8) 7. 臓器提供やその意思表示についてよく知らないからあるいは記入の仕方がよく分からないから
(12.4) 8. 自分の意思はある程度決まっているが、家族や親しい方と話し合った後に決めたいから
(14.6) 9. 臓器提供には関心がないから
(5.9) 10. その他(具体的に→) _____
(1.1) 無回答 (M.T.=157.6)

次のページの問7に進んでください

ここからは全員の方がお答えください

ここからは、臓器提供に対する意識について
おうかがいします

問7. あなたは、仮に、ご自分が脳死と判断された場合又は
ご自分の心臓が停止し死亡と判断された場合に、臓器
提供をしたいと思いますか。

(○は1つ)

- (18.2) 1. 提供したい
(24.7) 2. どちらかといえば提供したい
(32.4) 3. どちらともいえない
(12.4) 4. どちらかといえば提供したくない
(11.4) 5. 提供したくない
(0.9) 無回答

問8. 仮に、あなたのご家族の誰かが脳死と判定された場合
又は心臓が停止し死亡と判断された場合に、その方が臓
器提供の意思を書面によって表示をしていた場合、あな
たは、その意思を尊重しますか。

(○は1つ)

- (49.3) 1. 尊重する
(42.8) 2. たぶん尊重する
(4.7) 3. たぶん尊重しない
(2.4) 4. 尊重しない
(0.7) 無回答

問9. 仮に、あなたのご家族の誰かが脳死と判定された場合
又は心臓が停止し死亡と判断された場合に、その方が
臓器提供について何も意思表示をしていなかった場合、
臓器提供するかどうかは、本人の意思を丁寧に推定し
た上で、ご家族などの総意で決まります。あなたは、
ご家族の臓器提供を決断することに対し負担を感じま
すか。

(○は1つ)

- (24.5) 1. 大いに負担に感じる
(33.5) 2. 負担に感じる
(26.9) 3. 少し負担に感じる
(6.8) 4. あまり負担に感じない
(5.0) 5. 負担に感じない
(2.7) 6. 全く負担に感じない
(0.6) 無回答

ここからは、仮にご自身が臓器の移植を受ける立場になった
場合の意識についておうかがいします

問10. もし、あなたが臓器の移植手術を受けなければ、
いずれ死亡してしまう状態や病気になった場合、他
の人から臓器を提供してもらい、移植手術を受けたい
と思いますか。

(○は1つ)

- (19.6) 1. 臓器の移植手術を受けたいと思う
(34.1) 2. どちらかといえば臓器の移植手術を
受けたいと思う
(25.1) 3. どちらかといえば臓器の移植手術を
受けたいと思わない
(20.3) 4. 臓器の移植手術を受けたいと思わない
(0.9) 無回答

問11. 問10の質問で回答したことは、あなたが、今後臓器
提供の意思表示について考えていく際に影響すると思
いますか、それとも思いませんか。

(○は1つ)

- (61.6) 1. 影響すると思う
(37.0) 2. 影響しないと思う
(1.4) 無回答

ここからは、骨髄バンクについておうかがいします

問12. あなたは、「骨髄バンク」について知っていますか。
(○は1つ)

- (73.5) 1. 知っている
(25.7) 2. 知らない
(0.8) 無回答

右のページの【資料3】に進んでください

問12で「1. 知っている」と答えた方への質問

問13. 「骨髄バンク」を知ったきっかけは何ですか。
(○はいくつでも)

- (n=1,022)
- (14.0) 1. 家族・友人・知人
(81.2) 2. テレビ・ラジオ
(37.9) 3. 新聞・雑誌・書籍
(5.7) 4. 日本骨髄バンクや厚生労働省など
のホームページ
ツイッター エックス インスタグラム
(2.4) 5. 旧Twitterの「X」やInstagram
などのSNS
(11.5) 6. ポスター・電車内広告など街中の広告
(14.3) 7. 献血会場
(7.1) 8. 学校の授業・行事
(2.0) 9. 講演会・イベントなど
(献血会場を除く)
(2.0) 10. その他(具体的に→)
(0.4) 無回答 (M.T.=178.5)

右のページの 問14 に進んでください

問 12 で「1. 知っている」と答えた方への質問

問 14. 「骨髄バンク」にドナー登録していますか。

(○は1つ)

(n=1,022)

1 と答えた方、無回答は
【資料 4】へ

(1.9) 1. 登録している

(98.1) 2. 登録していない

(-) 無回答

問 14 で「2. 登録していない」と答えた方への質問

問 15. 「骨髄バンク」にドナー登録していない理由は
何ですか。

(○はいくつでも)

(n=1,003)

(38.4) 1. 年齢制限・健康上の理由により登録
できないから

(6.5) 2. ドナー登録や骨髄の提供を行う
必要性を感じないから

(21.7) 3. 骨髄の提供に抵抗感があるから

(30.1) 4. ドナー登録方法や骨髄を提供する
までの流れが分からないから

(44.3) 5. 痛み、後遺症などの骨髄の提供
による身体的不安を感じるから

(18.0) 6. 入院費用や休業による収入減などの
骨髄の提供による経済的不安を
感じるから

(6.4) 7. 家族の理解が得られないと
考えられるから

(3.6) 8. 職場・学校の理解が得られないと
考えられるから

(7.5) 9. ドナー登録会場に行くのが面倒だから

(2.8) 10. その他(具体的に→)

(0.1) 無回答

(M.T.=179.4)

次のページの【資料 4】に進んでください

問 12 で「2. 知らない」と答えた方が【資料 3】を
読んでから、下の問 16 にお答えください

【資料 3】

骨髄バンクとは

【骨髄バンクの役割】

骨髄バンクは、白血病など血液の病気の患者さん
へ移植する骨髄や末梢血幹細胞を提供してくれる
方(ドナー)を募集し、患者さんへの移植に向け、
必要な連絡と調整を行います。

【ドナー登録ができる場所】

全国各地の献血ルーム、一部の保健所、各地で
開催される登録会で行えます。

○登録までの流れ：①申込書の記入、
②問診・血圧測定、
③2ml の採血

○登録の条件

- ・骨髄・末梢血幹細胞の提供の内容を十分に
理解している方
 - ・年齢が 18 歳以上、54 歳以下で健康状態が
良好な方
 - ・体重が男性 45kg 以上、女性 40kg 以上の方
- ※登録はいつでも取り消すことができます。

【ドナー候補者に選ばれたら】

事前の検査や説明を受けた上で、ドナーになる
ことについて最終的な意思確認を行います。

本人とその家族の同意が得られたら、骨髄や
末梢血幹細胞の採取を行います。

採取方法は、全身麻酔下で行う「骨髄採取」と、
薬の皮下注射と成分採血により行う「末梢血幹細胞
採取」の 2 つがあり、どちらも合計 10 日程度の
通院と入院が必要となります。

※ドナーの心理的・経済的負担の軽減のため、
ドナー休暇制度を導入している企業や、ドナー
助成制度を導入している地方自治体があります。

次のページの問 16 に進んでください

問 12 で「2. 知らない」と答えた方への質問

問 16. 「骨髄バンク」にドナー登録したいと思いませんか。
(○は1つ)

- (n=358) 1又は2と答えた方、
無回答は【資料4】へ
- (2.5) 1. 登録したい
- (14.5) 2. どちらかといえば登録したい
- (45.5) 3. どちらかといえば登録したくない
- (34.6) 4. 登録したくない
- (2.8) 無回答

問 16 で「3. どちらかといえば登録したくない」、
「4. 登録したくない」と答えた方への質問

問 17. 「骨髄バンク」にドナー登録したくない理由は
何ですか。 (○はいくつでも)

- (n=287)
- (51.9) 1. 年齢制限・健康上の理由により登録
できないから
- (5.2) 2. ドナー登録や骨髄の提供を行う
必要性を感じないから
- (23.0) 3. 骨髄の提供に抵抗感があるから
- (10.8) 4. ドナー登録方法や骨髄を提供する
までの流れが分からないから
- (31.7) 5. 痛み、後遺症などの骨髄の提供
による身体的不安を感じるから
- (17.8) 6. 入院費用や休業による収入減などの
骨髄の提供による経済的不安を
感じるから
- (5.6) 7. 家族の理解が得られないと
考えられるから
- (4.9) 8. 職場・学校の理解が得られないと
考えられるから
- (8.0) 9. ドナー登録会場に行くのが面倒だから
- (2.4) 10. その他(具体的に-)
- (3.1) 無回答 (M.T.=164.5)

右の段の【資料4】に進んでください

ここからは、さい帯血移植についておうかがいします

全員の方が【資料4】を読んでから次のページの
問 18 以降にお答えください

【資料4】

たいけつしよく

さい帯血移植とは

【さい帯血とは】

さい帯(へその緒)と、胎盤に含まれている
血液のこと。

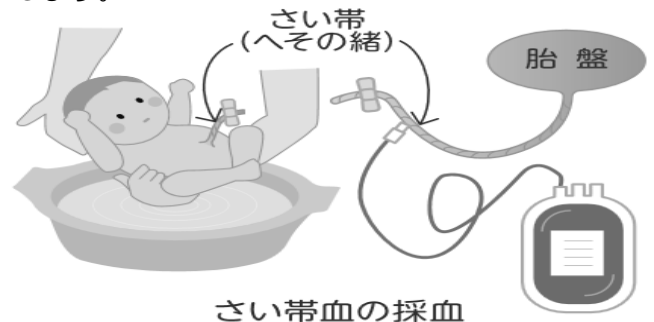
さい帯血には、血液を造る細胞(造血幹細胞)
が成人の骨髄液よりも多量に含まれています。

【さい帯血移植とは】

さい帯血から分離した造血幹細胞を骨髄移植と
同様に白血病などの血液疾患の患者に移植し、造
血機能を再生させる治療法です。

【採取方法】

分娩後、さい帯及び胎盤から、さい帯血を採取
します。



問 18. あなたは、白血病などの治療のために、さい帯血を
移植する方法があることを知っていましたか。

(○は1つ)

- (41.0) 1. 言葉だけは知っていた
- (11.6) 2. 内容も含めて知っていた
- (46.9) 3. 知らなかった
- (0.5) 無回答

問 19. ご自身やご家族に、さい帯血を提供できる機会があ
った場合、あなたは提供したい、あるいは提供させたい
と思いませんか。

(○は1つ)

- (44.8) 1. 提供したい・させたい
- (4.6) 2. 提供したくない・させたくない
- (50.0) 3. 分からない
- (0.6) 無回答

右のページの F1 に進んでください

ご回答を統計的に分析するために、あなたご自身のことを
おうかがいします

F1. 差し支えなければ、あなたの性別をお答えください。
(○は1つ)

(47.2) 1 . 男性 (52.8) 2 . 女性

F2. あなたのお年は満でいくつですか。年齢をお書きく
ださい。

歳

(1.5) 18～19 歳 (6.9) 40～44 歳 (9.8) 65～69 歳
(2.7) 20～24 歳 (7.3) 45～49 歳 (9.1) 70～74 歳
(4.4) 25～29 歳 (9.1) 50～54 歳 (9.6) 75～79 歳
(4.7) 30～34 歳 (9.3) 55～59 歳 (9.7) 80 歳以上
(6.5) 35～39 歳 (9.3) 60～64 歳

F3. あなたのお仕事についておうかがいします。あなたは、
この中のどれに当たりますか。どれに当てはまるか分
からない場合には、「8.」に○をつけ、「その他」の欄
にできるだけ具体的にお書きください。

(○は1つ)

(37.3) 1 . 役員を含む、正規の職員・従業員
(16.0) 2 . 期間従業員、契約社員、派遣社員を
含む、非正規の職員・従業員
(6.8) 3 . 自分で、又は共同で事業を営んでいる
自営業主・自由業
(1.9) 4 . 家族従業者・家族が営んでいる事業を
手伝っている者
(14.5) 5 . 主婦・主夫
(2.3) 6 . 学生
(19.7) 7 . 無職
(1.3) 8 . その他



できるだけ具体的にお書きください。

(0.3) 無回答

F4. あなたは結婚していच्छいますか。

(○は1つ)

(57.9) 1 . 既婚、こどもあり
(7.6) 2 . 既婚、こどもなし
(11.6) 3 . 既婚、離・死別、こどもあり
(1.4) 4 . 既婚、離・死別、こどもなし
(21.3) 5 . 未婚
(0.1) 無回答

F5. 現在、あなたはどなたと一緒に暮らしていますか。あ
なた自身からみた続柄で、当てはまるものをお答えく
ださい。

(○はいくつでも)

(15.3) 1 . 一人暮らし
(16.2) 2 . 親
(57.2) 3 . 配偶者
(2.5) 4 . 配偶者の親や祖父母
(5.1) 5 . きょうだい
(0.1) 6 . きょうだいの配偶者
(33.9) 7 . こども・その配偶者を含む
(1.5) 8 . 祖父母
(1.9) 9 . 孫・その配偶者を含む
(1.7) 10 . 親族以外の同居人
(0.1) 無回答 (M.T.=135.7)

次のページの 問 A に進んでください

今後の調査実施の参考とするため、ここからは今回の調査についておうかがいします

問A. 今回の調査の答えやすさはどうでしたか。

(○は1つ)

- (57.7) 1 . 答えやすかった
(12.7) 2 . 答えにくかった
(28.8) 3 . どちらともいえない
(0.9) 無回答

問B. 今回の調査の分量はどうでしたか。

(○は1つ)

- (6.3) 1 . 少ないと感じた
(79.9) 2 . 適当と感じた
(13.1) 3 . 多いと感じた
(0.6) 無回答

問C. 今回の調査への回答に要した時間は、およそどれくらいでしたか。

(○は1つ)

- (58.7) 1 . 15 分未満
(34.1) 2 . 15 ～ 30 分程度
(7.1) 3 . 30 分以上
(0.1) 無回答

問D. 今回の調査にご回答いただいたのは、どなた様ですか。

(○は1つ)

- (97.8) 1 . 郵便宛名のご本人様
(2.1) 2 . ご本人様のご意見を代理の方が記入
(-) 3 . 代理の方であり、代理の方のご意見を記入



代理の方が記入された理由をお教えてください。

- (0.1) 無回答